

つくば市令和7年（2025年）5月定例記者会見 資料一覧

令和7年（2025年）5月9日（金）
つくば市 市長公室 広報戦略課

- 1 つくばマラソンのコースのリニューアルについて
- 2 若者のからだ・こころ・性の相談窓口「青のカフェ」の開始について
- 3 つくば市森林バンク制度の開始について
- 4 タウンミーティングの開催について
- 5 つくばフェスティバル2025の開催について
- 6 中高生読書推進企画「第1回つくば本押しコンテスト」の開催について
- 7 生物多様性つくば戦略の策定について
- 8 つくば市一般廃棄物処理基本計画の改定について
- 9 つくば市イベント情報（2025年5月、6月）等

世界のあしたが見えるまち。

事 案 名	つくばマラソンのコースのリニューアルについて
1 趣旨・目的	つくばマラソンの運営において生じている課題を解消し、これまでよりも市民に愛され、今後も持続的に運営できるものとしていくことを目的として、マラソンコースのリニューアルを実施します。
2 新コース概要	イーアスつくば外周道路をスタートし、つくば市役所をゴールとします。筑波山・田園風景等の豊かな自然と研究学園地区周辺の科学を感じることでできる「つくばならではの魅力」を伝えるとともに、ランナーだけではなくボランティアや沿道応援等、誰もが大会に関わりやすい環境を整えます。
3 コースリニューアルのポイント	今回のリニューアルのポイントは、次の4点です。 (1) つくば市役所近辺をスタートし、つくば市役所にゴールするコースに変更すること。 (2) 住宅地の近隣を通ることにより、沿道応援に行きやすいコースとすること。 (3) コースを幅員が広く直進できる路線で設定し、良い記録を狙いやすいコースとすること。 (4) 現コースで生じている一部地域の45分間の封鎖（規制路線に囲まれる）状態を解消すること。
4 第45回つくばマラソンの概要	日時：令和7年11月23日（日）8：50スタート 主催：つくば市、筑波大学、茨城陸上競技協会、読売新聞社 募集定員：フル10,000人 ファンラン（0.7km、1.5kmの2部門）636人 ※10km部門は実施しません。
5 今後の予定	令和7年6月7日（土）申込受付開始（市内在住・在勤・在学者） 申込方法：インターネット申込（ランネット） 令和7年8月 運営ボランティア募集開始
資 料 等	つくばマラソン新コースマップ

世界のあしたが見えるまち。

事 案 名	若者のからだ・こころ・性の相談窓口「青のカフェ」の開始について
1 趣旨・目的	次世代を担う若者の健やかな成長を支援し、より質の高い生活を実現することを目的とし、からだ・こころ・性に関する悩みを持つ10代から20代までの若者世代を対象とした、保健師、助産師、看護師等の専門職による相談窓口「青のカフェ」を開始します。
2 日時等	電話による相談（予約不要）：平日 8:45～16:30 対面、オンラインによる相談（要予約）：平日 8:45～16:30 メールによる相談（予約不要）：24時間いつでも（返信は業務時間内に対応） ※「青のカフェ」相談日（毎月1回開催）は予約不要で相談できます。
3 場所	大穂保健センター
4 内容	からだ、こころ、性に関する悩みを抱える若者に対し、専門職による相談を実施します。あわせて、性や健康に関する正しい知識の提供や啓発を行います。また、毎月1回開催される「青のカフェ」相談日は、ふらっと立ち寄ることができるよう予約不要で利用が可能です。
5 対象者等	原則として、つくば市に住民登録がある10代から20代までの方
6 主催等	つくば市
7 特記事項	初回の「青のカフェ」相談日は5月20日（火）です。
資 料 等	チラシ

事 案 名	つくば市森林バンク制度の開始について
1 趣旨・目的	森林の所有者と森林を活用したい人とを結びつけ、森林を交流や活動等を行う場所として機能させることで、利用者による持続可能な森林の維持管理や森林資源の活用を促し、森林の多面的機能の保全につなげることを目的とした「つくば市森林バンク制度」を開始しました。
2 事業開始日	令和7年4月1日（火）受付開始
3 内容	①森林の貸し出しを希望する方は、市に申込書を提出して森林情報を森林バンク台帳に登録します。 ※森林バンク台帳に登録されている森林は7件、18筆、21,099㎡(4月末時点) ②森林の活用を希望する方は、市に申込書を提出して利用者情報を森林バンク利用者台帳に登録します。 ※森林バンク利用者台帳に登録されている利用者は2名(4月末時点) ③市は、森林バンク台帳に登録された森林の情報を市ホームページ等で公開し、利用希望があった場合に、所有者と利用希望者の仲介を行います。 ④所有者と利用希望者が使用貸借契約又は賃貸借契約を締結し、森林の利用が開始されます。 ⑤刈払機取扱作業安全衛生講習（1日程度）などを受講して、修了証を取得した方は、市に申込書を提出して下草刈りをサポートする者として森林バンクサポーター台帳に登録することができます。 ⑥所有者及び利用者は森林の維持管理が困難である場合に、森林バンクサポーターに下草刈りを依頼することができます。
4 制度の対象	・森林バンク台帳への登録は、市内の森林を対象とします。 ・森林バンク利用者台帳への登録は、市内外を問わず全ての個人、団体、企業を対象とします。 ・森林バンクサポーターへの登録は、刈払機取扱作業安全衛生講

5 特記事項	習等の特別教育を修了した市内在住の者もしくはその者が所属する団体等を対象とします。 筑波大学及び研究機関等の研究者、森林ボランティア団体、森林組合、造林事業者など、多くの研究者や企業、団体と協力して森林バンク制度の普及のためのイベントを開催し、制度向上のための取組を行っています。
資 料 等	つくば市森林バンク制度 概要

事 案 名	タウンミーティングの開催について
1 趣旨・目的	市長と市民が直接意見交換できる場、タウンミーティングを開催します。 市民に市政への親近感を感じてもらうとともに、市民の意見を市政に生かし、市政への協力、参画意識を育んでもらうきっかけを作ることを目的としています。 当日は、市長が市の施策等についてのプレゼンテーションを行うとともに、市長と参加者の自由な意見交換を行います。
2 日時・場所	① 5月24日（土）10時～11時30分 大穂保健センター ② 5月24日（土）14時～15時30分 桜総合体育館 会議室 ③ 6月14日（土）10時～11時30分 ふれあいプラザ 多目的ホール ④ 6月14日（土）14時～15時30分 みどりのプール 会議室 ⑤ 6月28日（土）10時～11時30分 上郷児童館 図書室 ⑥ 6月28日（土）14時～15時30分 市民ホールつくばね ホール
3 実施方法	対面方式
4 内容	・市長によるプレゼンテーション ・市長と参加者の意見交換
5 対象者等	つくば市内在住・在勤・在学の方
6 特記事項	申込不要、途中入場・途中退出自由
資 料 等	タウンミーティングチラシ

事 案 名	つくばフェスティバル2025の開催について
1 趣旨・目的	つくばの特色である「科学と国際交流」をテーマに、体験参加型イベントや世界各国の文化に触れることができるイベントを通じて、子どもたちがつくばの魅力を体感できる場とするとともに、市内外からの誘客を促進することを目的としています。
2 日時	令和7年(2025年)5月17日（土）、18日（日）10:00～17:00 ※昨年の開催時間は11：00～17：00
3 場所	つくばセンター広場2階、大清水公園、コリドイオ及びco-en
4 内容	サイエンスショーや世界各国の歌・ダンスなどのステージイベントのほか、世界の料理や市内のグルメを味わえるセンターマルシェイベント、科学に関するワークショップが楽しめる屋外体験学習エリア、樹上アスレチックなどが楽しめる野外活動エリアを設置します。
5 対象者等	来場者数（想定）15万人（2日間総計） ※前回（2024年度）実績 13万人
6 主催等	主催：つくばフェスティバル実行委員会 共催：つくば市/（一財）つくば市国際交流協会
7 特記事項	新たに高エネルギー加速器研究機構による会場内周遊イベントやつくばエキスポセンターによるプラネタリウム上映を実施します。また、自治体による難民問題に対する支援の表明を通じて、紛争や迫害により故郷を追われた人々に対する連帯を示す活動「難民を支える自治体ネットワーク」への加入署名式などを企画し、つくばの特色である科学と国際交流を身近に感じることができるイベントとなっています。

	また、同時開催イベントとして、つくばのおさけ推進協議会主催の「つくばのおさけで乾杯！with つくフェス」と連携を図っております。 ※「つくばのおさけで乾杯！with つくフェス」概要 ・開催日時：5月17日（土）10：00～20：00 5月18日（日）10：00～18：00 ・開催場所：つくばセンター広場1階フォーラム ・内容：協議会員等によるテント出店（酒類、飲食物の販売） 14店舗（おさけ7店舗、フード7店舗）出店予定
資 料 等	つくばフェスティバル2025パンフレット

事 案 名	中高生読書推進企画「第1回つくば本推しコンテスト」の開催について
1 趣旨・目的	市内の4書店（アカデミアイーアスつくば店、コーチャンフォーつくば店、TSUTAYAデイズタウンつくば、未来屋書店・つくば店）とつくば市が連携して、中高生に本のPOPや帯を作成してもらう「第1回つくば本推しコンテスト」を行うことが決まりました。 コンテストは、3つの部門があり、一番の目玉である全帯部門では茨城県に縁のある作家の新川帆立先生に、題材書籍の提供、およびコンテスト表彰式のゲストとして協力をいただきます。
2 日時	募集期間 令和7年5月1日（木）から令和7年6月22日（日）まで 投票期間 令和7年7月1日（火）から令和7年7月21日（月）まで 表彰式 令和7年8月31日（日）
3 場所	応募・投票：オンライン 表彰式：つくば文化会館アルスホール
4 内容	1. 募集区分 ① 帯（キャッチコピー） 応募者のおすすめの本を紹介する文章（キャッチコピー） ② POP 応募者のおすすめの本を紹介するPOPのデザイン ③ 全帯 新川帆立先生の著書『元彼の遺言状』（宝島社）を題材にした全帯のデザイン 2. 選考方法 全作品から主催の4書店と図書館が厳選した作品を対象にWeb投票を行い、優秀作品を5作品（①②2作品ずつ、③1作品）選出し

	ます。 3. 表彰式 つくば文化会館のアルスホールでの表彰式と、入賞者と新川帆立先生との対談会を行います。 (対談会はオンラインになる可能性があります) 表彰式と新川帆立先生との対談のほか副賞として 優秀賞 (①②) : 図書カード5千円分 新川帆立賞 (③) : 図書カード2万円分 などを用意しています。 4. 入賞作品 優秀賞作品は実際に4書店と図書館にて展示されます。 また新川帆立賞に選ばれた作品は、そのデザインを基にした全帯が、4書店での「元彼の遺言状」(宝島社)販売時に実際に使用されます。
5 対象者等	つくば市内在住または在学の中学生・高校生 (義務教育学校7～9年生、中等教育学校1～3年生を含む)
6 主催等	共催 : (書店名 五十音順) ACADEMIAイーアスつくば店(株式会社神奈川くまざわ書店)、コーチャンフォーつくば店(株式会社リリアブル)、TSUTAYAデイズタウンつくば(株式会社ブックエース)、未来屋書店つくば店(株式会社未来屋書店)、つくば市 協賛 : YA出版会
7 特記事項	同時開催 : 大人の推し図書! つくば市や茨城県に縁のある著名人に中高生に読んで欲しい本(推し図書)について紹介してもらい、各書店及び中央図書館でそれぞれ、推し図書をコーナー展開していく「大人の推し図書」フェアを同時開催します(推し本の推薦者は別紙参照ください)。
資 料 等	作品募集要領、チラシ、「大人の推し図書 推薦本リスト」

世界のあしたが見えるまち。

事 案 名	生物多様性つくば戦略の策定について
1 趣旨・目的	つくば市では、令和 2 年（2020年）に策定した第 3 次つくば市環境基本計画において「豊かな自然環境・生物多様性を未来へつなぐ」ことを基本目標として掲げており、生物多様性地域戦略の策定を重点施策の一つとして位置付けています。 この度、生物多様性やその恵みを正しく理解し、市の生物多様性に関する施策を戦略的かつ計画的に進めていくため、生物多様性基本法第13条 1 項に定める生物多様性地域戦略として「生物多様性つくば戦略」を令和 7 年 3 月に新たに策定しました。また、4 月に「ネイチャーポジティブ宣言」を実施しました。
2 経過	（1）有識者・市民等を含めた懇話会を開催 生物多様性つくば戦略策定懇話会 （2022 年 7 月～2025 年 2 月 計 9 回） （2）動植物調査 （2022 年 11 月～2024 年 3 月 筑波大学実施） （2023 年 7 月～ 2024 年 5 月 民間調査会社実施） （3）パブリックコメント 実施期間 2024 年 12 月 9 日から 2025 年 1 月 8 日まで 提出状況 13 人、81 件
3 基本方針	・筑波山や田園・里山、研究学園都市のネイチャーポジティブ（自然再興）を目指し、生物多様性の保全に加え、回復に挑戦します ・“科学のまち”の最先端の科学を学びながら、多様な主体が連携・協働して生物多様性に関する活動を行います ・生きものとの出会いが日々の暮らしを豊かにするように、生物多様性が市の魅力の一つとなって幸せあふれる未来につなげます
4 基本施策	・基本戦略 1：つくばの生物多様性を“守りはぐくむ” ・基本戦略 2：つくばでは生物多様性が“当たり前”になる ・基本戦略 3：つくばの生物多様性を“活用する” ・基本戦略 4：つくばの生物多様性に“みんなで取り組む”
5 戦略のキャッチフレーズ	「生物多様性の共創によるネイチャーポジティブの実現」

6 達成目標	2050年ビジョン「自然と共生する世界」の達成に向けた2030年までのネイチャーポジティブ（自然再興）の実現 ※生物多様性国家戦略2023-2030における2050年ビジョンの達成に向けた短期目標
資 料 等	生物多様性つくば戦略 生物多様性つくば戦略 概要版 ネイチャーポジティブ宣言

事 案 名	つくば市一般廃棄物処理基本計画の改定について
1 趣旨・目的	ごみや生活排水の適正処理、減量及び資源化を推進する「つくば市一般廃棄物処理基本計画」の策定から5年が経過し、中間目標年度を迎えたため、市民の生活意識や社会情勢の変化を踏まえて施策内容や数値目標を見直し改定を行いました。
2 経過（パブリックコメント期間など）	(1) つくば市一般廃棄物減量等推進審議会の開催 令和6年5月～令和7年3月 計4回実施 (2) パブリックコメントの実施 令和6年12月9日～令和7年1月8日 実施結果：意見提出 8名 41件 意見による修正：あり
3 基本理念	資源循環から持続可能な社会をめざすまち
4 計画目標	計画目標年度：令和11年度（2029年度） 〈ごみ処理基本計画〉 1. 1人1日当たりの生活系ごみ排出量 578g/人・日 2. 1日当たりの事業系ごみ排出量 91.51t/日 3. リサイクル率 30.7% 4. 1人1日当たりの最終処分量 66g/人・日 〈食品ロス削減推進計画〉 1. 食品ロス量 5,142t/年 2. 食品ロス削減に取り組んでいる市民の割合 90%以上 〈生活排水処理基本計画〉 1. 生活排水処理率 95.2%
5 前回からの変更点	現行計画は、ごみ処理基本計画及び生活排水処理基本計画で構成されていますが、改定するに当たり食品ロス削減推進計画を追加しました。
資 料 等	つくば市一般廃棄物処理基本計画 つくば市一般廃棄物処理基本計画 資料編 つくば市一般廃棄物処理基本計画 概要版